

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

群馬県 みなかみ町

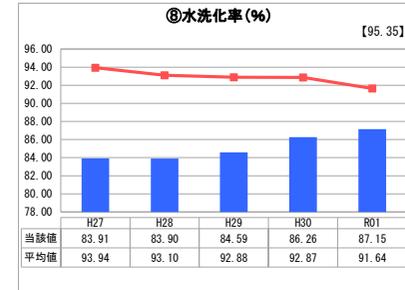
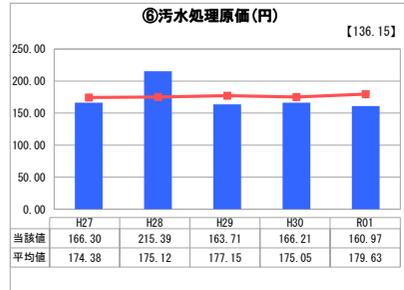
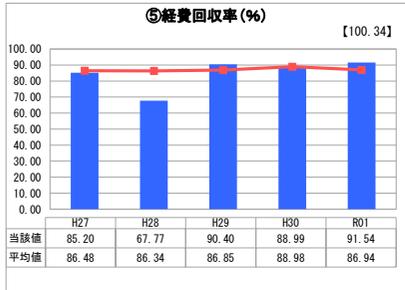
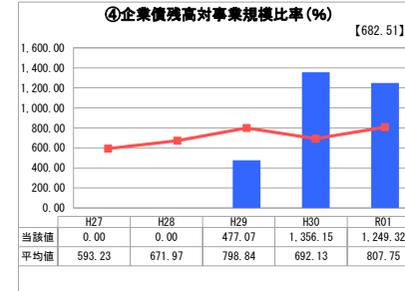
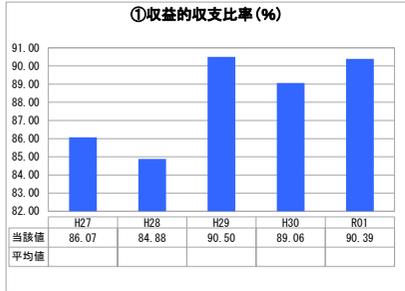
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cd1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	36.87	85.38	2,640

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
18,692	781.08	23.93
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
6,825	3.56	1,917.13

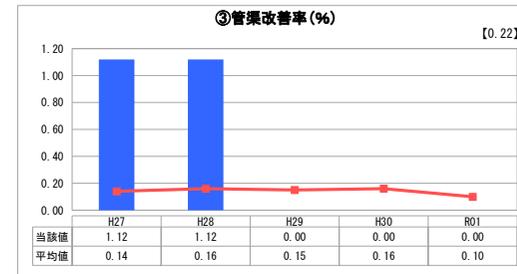
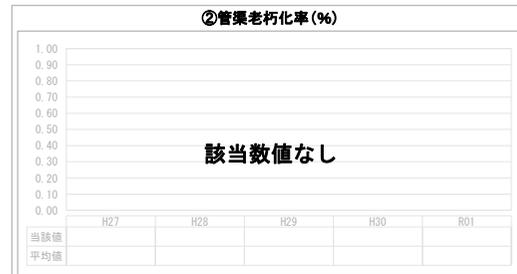
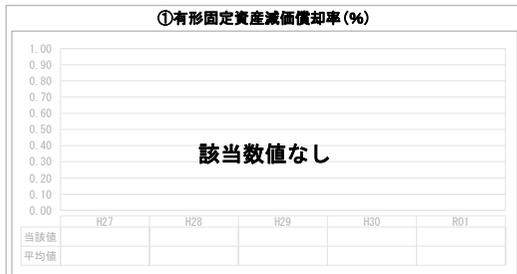
**グラフ凡例**

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和元年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は100%未満の状態が続いているものの、改善傾向にある。また、人口減少や節水意識の高まり、節水家電の普及も影響し、料金収入の停滞が続いている。

経費回収率は類似団体と同程度であり、改善傾向にあるが未だ100%を下回っており、コストの削減に努めていく必要がある。

企業債残高は少しずつ減らすことが出来ている。今後も、施設の更新や設備改修のために企業債を計画的に発行する事としている。

水洗化率は年々増加傾向にあるが類似団体よりも低い水準にあるため、取り組みを強化していく必要がある。

令和2年度において経営戦略を策定予定であり、下水道事業の健全化及び効率化を図っていく。

※過年度の修正は平成30年度決算分析欄のとおり。

### 2. 老朽化の状況について

供用開始後30年が経過した管や施設があり、下水道施設の老朽化が進んできている。各施設の維持管理を適正に行いながら計画的な改修の実施に努めていく。

## 全体総括

人口減少による過疎化の進行や節水意識の向上、節水家電の普及等により料金収入の確保が厳しい状況となっているが、利根川源流域の水質保全や生活環境の維持向上のため、当町の下水道事業は重要な役割を担っている。下水道事業の健全な経営には、料金収入の確保、未接続の解消、老朽化施設の更新・改修等課題が多いため、経営戦略等により計画的な事業実施を図る。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。